

助詞一覽表

格助詞												
や	て		より	から	へ	と	に			を	が	
犬や猫 <small>いぬねこ</small> を飼う。 あれやこれや言うな。	病気で休む。 大雨で遅れる。	半日でできる。 五千元で買う。	昨日より寒い。 平均より大きい。	林さんから借りる。 私から説明する。	南へ向かう。 水族館へ行く。	友達と遊ぶ。 家族と出かける。 「はい。」と言う。 立派だと思ふ。	買物に行く。 洗うのに使う。 ぶどうと梨。 意見と感想。	部長になる。 引き分けに終わる。	先生に教わる。 友達に見せる。 秋に実がなる。 五時に出発する。	教室にいる。 校庭に集まる。 先生に話す。 弟にあげる。 京都に行く。 家に帰る。	公園を歩く。 家を出る。	犬がほえる。 花が咲く。 空が青い。 新しい服が欲しい。 水が飲みたい。

副助詞				接続助詞										格助詞																							
さえ	こそ	も	は	たり	し	ながら	て(て)	のに	が	けれど(けれども)	ても(ても)	と	ば	のて	から	の																					
君さえ来れば、問題は解決する。	暗くなつて、雨さえ降ってきた。	今年こそ優勝するぞ。	洋食も和食も好きだ。	歩いても行ける。	私も行きます。	料理は得意だが、手芸は不得意だ。	先生は優しい。	当番は林さんだ。	何度も書いたり消したりする。	運動もできるし、勉強もできる。	テレビを見ながら食事をする。	知つていながら知らないふりをした。	赤くて、きれいな花が咲く。	教室で騒いで、先生に叱られた。	朝六時に起きて、勉強する。	懸命に勉強したのに、不合格だった。	函館で夜景を見たが、きれいだった。	姉はもの静かだが、妹はおしゃべりだ。	遊びに行ったが、留守だった。	夏は日が長いけれど、冬は短い。	行ってみたけれど、よい所だった。	練習したけれど、上達しない。	何度説明しても、伝わらない。	つらくても、諦めない。	春になると、山に霞がかかる。	早く行かないと、遅刻するよ。	雨が降れば、延期する。	住めば都。	雨が降れば、延期する。	天気がいいので、洗濯をした。	すぐに行くから、待っていて。	二番めのを選ぶ。	私の貸す。	雨の降る日。	彼が言うこと。	机の上に置いた本。	父の書斎。

終助詞							副助詞																														
な	ぞ	よ	ね(ねえ)	な(なあ)	の	か	など	しか	くらい(ぐらい)	ほど	だけ	ばかり	まで	だって	でも																						
一人で先に行くな。	何もうる。	さあ、始めるぞ。	そこにはいないぞ。	早く帰れよ。	遊園地に行こうよ。	早く帰れよ。	そこは危ないよ。	僕は帰るよ。	そこは危ないよ。	本当にきれいな花ですね。	それでね、大変だったよ。	負けを認めたんだな。	ああ、楽しいな。	やけに暑いなあ。	何時に帰るの。	やほり君だったか。	なんと美しいことか。	こんなことが許されるだろうか。	何時ですか。	そろそろ帰ろうか。	試験中は話すなどしないように。	野菜や魚なども食べましょう。	飲み物はお茶しかない。	半分くらいは仕事を終えた。	今年ほど雪が多い年はない。	これくらいは僕にもできる。	教室ほどの大きさの部屋。	これだけあれば十分だ。	彼だけが知っていることだ。	今帰ったばかりです。	十分ばかり待ってもらえますか。	今日は一日中歩いてばかりいる。	夜明けまで待とう。	雨まで降ってきた。	僕だって、そんなことわかるよ。	そんなこと、子どもでもわかる。	何か甘いものでも食べたいね。